

数学

出題傾向の分析と 合格への対策

●出題傾向と内容

本年度の出題は、大問が6題、小問数にして23題で昨年とほぼ同じ出題量であった。

出題内容は、①が数・式の計算、平方根の計算、②が連立方程式、近似値、式の値、比例関数、統計、角度などの独立した小問群、③が図形と関数・グラフの融合問題、④が空間図形の計量問題、⑤が確率の問題、⑥が平面図形の計量問題であった。

全体として、前半の基本的な計算力を見る問題と後半の応用力を必要とする問題とに分かれていて難易度の差がある。



学習のポイント

教科書を用いて基本をしっかり身につけたうえで、標準レベルの問題集に取り組み応用力をつけよう。

●2024年度の予想と対策

来年度も出題数、出題内容ともにほぼ例年通りであると予想される。

基本的な問題が大半を占められると思われるので、まずは教科書の例題を整理し、公式や定理をまとめたりして、基本的な部分を固めておこう。関数については図形との融合問題として出題されることが多いので、基本である直線の式や面積の求め方などを身につけておこう。図形分野でも面積や体積、必要な線分の長さを求めるときに使う考え方のパターンを身につけておくこと。また、確率の問題が例年出題されているので、どんな問題がでてでも解法が浮かぶようにしておこう。

▼年度別出題内容分類表 ……

出題内容		2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
数と式	数の性質		○	○		
	数・式の計算	○	○	○	○	○
	因数分解	○			○	
	平方根	○	○	○	○	○
方程式・不等式	一次方程式					○
	二次方程式	○	○	○		
	不等式					
	方程式・不等式の応用			○	○	
関数	一次関数	○	○	○	○	○
	二乗に比例する関数	○	○	○	○	○
	比例関数		○		○	○
	関数とグラフ	○	○	○	○	○
	グラフの作成					
図形	平面図形	角	○	○	○	○
		合同・相似		○	○	
		三平方の定理		○	○	
		円の性質		○	○	○
	空間図形	合同・相似			○	
		三平方の定理	○	○	○	○
		切断				
	計量	長さ	○	○		○
		面積	○		○	○
		体積			○	○
	証明	証明			○	○
		作図				
		動点				
統計	場合の数					
	確率		○	○	○	○
	統計・標本調査			○		○
融合問題	図形と関数・グラフ		○	○	○	○
	図形と確率			○		
	関数・グラフと確率					
	その他					
その他						



出題傾向の分析と 合格への対策

●出題傾向と内容

本年度は、長文読解問題2題、対話文問題1題、適語選択問題1題、空欄補充問題1題、語句整序問題1題の計6題だった。

長文読解問題は2題とも本文自体はそれほど長くないが、考えさせる良問が多く、問題部分にも英語が多く使われていることから、ある程度のスピードで英文を読む力も重要である。

文法や語彙は一部にやや難度の高い問題もあるが、多くは基本的な出題である。また、長文読解問題や対話文問題の形をとりながら、文法に関する知識を問う問題も出されており、総合的な英語力を問う内容になっている。

✓ 学習のポイント

全体的に標準的なレベルなので、何よりも教科書レベルの文法と単語・熟語の使い方を取りこぼさなく身につける努力をしよう。

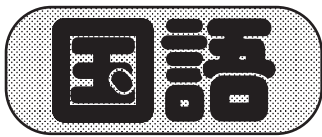
●2024年度の予想と対策

読解問題では、内容理解を問う問題が中心となる傾向は変わらないと思われる。重要構文からめて、やや複雑な構造の文の理解を問う問題も出題される可能性があるが、前後関係などから推測していけば十分解答可能である。一定のスピードも要求されるので、普段からできるだけ多くの標準的な英文を時間を測りながら読みこなす練習を積んでおこう。

文法や語彙については、さまざまな単元にわたって幅広く出題されているが、典型的な問題が多い。頻出問題を集めた問題集などをくり返し学習しよう。

▼年度別出題内容分類表 ……

出 題 内 容		2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
話し方・聞き方	単語の発音					
	アクセント					
	くぎり・強勢・抑揚					
	聞き取り・書き取り					
語い	単語・熟語・慣用句			○	○	○
	同意語・反意語					
	同音異義語					
読解	英文和訳(記述・選択)					
	内容吟味	○	○	○	○	○
	要旨把握					
	語句解釈					
	語句補充・選択	○	○	○	○	○
	段落・文整序					
	指示語					
	会話文	○	○	○	○	○
	和文英訳					
	語句補充・選択	○	○	○	○	○
文法・作文	語句整序	○	○	○	○	○
	正誤問題					
	言い換え・書き換え	○	○	○	○	○
文法事項	英問英答					
	自由・条件英作文					
	間接疑問文	○	○		○	○
	進行形				○	
	助動詞	○	○	○	○	○
	付加疑問文					
	感嘆文					
	不定詞		○	○	○	○
	分詞・動名詞	○	○	○	○	○
	比較	○	○		○	○
	受動態	○			○	
	現在完了	○	○			○
	前置詞					○
	接続詞		○	○	○	○
	関係代名詞	○	○			○



/出|題|傾|向|の|分|析|と| 合格への対策

●出題傾向と内容

本年度は、漢字の読み書きの独立問題、論説文、小説、古文の読解各1題の計4題であった。

漢字の読み書きは、やや難しいものも出題された。

現代文は、文脈や論旨、心情をとらえるものが中心だが、語句の知識を必要とする問題など、内容は多岐にわたっている。まぎらわしい選択肢も見られるが、丁寧に文脈をたどっていけば正解にたどりつける。

古文は、現代語訳、品詞・用法、文学史などが出題された。内容をしっかり読み取る力が試される内容であった。表現技法の問題も出題された。

解答形式は、記述式と選択式の併用であるが、記述式は本文からの抜き出しが中心である。



学習のポイント

読解の中で、語句の意味や文法が問われる問題に慣れておこう！ 古文は文語文法を視野に入れた対策を！

●2024年度の予想と対策

漢字の読み書き、現代文2題、古文1題という形式に大きな変化はないと思われる。

現代文は、論理的文章と文学的文章ともに、問題集で、文脈をしっかりおさえながら丁寧に内容を理解する練習をしよう。

古文は、問題集などで多くの文章に触れ、古文そのものに慣れることが大切である。基本古語、文法はおさえておこう。また、基本的な文学史の知識も問題集などで整理しておいた方がよい。

漢字、熟語、語句の意味については、問題集などで確実に、自分の知識として身につけておきたい。

▼年度別出題内容分類表 ……

出 題 内 容		2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
内 容 の 分 類	主 題 ・ 表 題		○			
	大 意 ・ 要 旨	○	○	○	○	○
	情 景 ・ 心 情	○	○	○	○	○
	内 容 吟 味	○	○	○	○	○
	文 脈 把 握	○	○	○	○	○
	段落・文章構成	○			○	○
	指示語の問題		○	○		
	接続語の問題	○		○	○	
	脱文・脱語補充	○	○	○	○	○
	漢字の読み書き	○	○	○	○	○
	筆順・画数・部首					
	語 句 の 意 味	○	○	○	○	○
	同義語・対義語					○
	熟 語	○				○
	ことわざ・慣用句	○			○	
	短 文 作 成					
	作文(自由・課題)					
	そ の 他					
	文 と 文 節					
文 法	品 詞 ・ 用 法	○		○		○
	仮 名 遣 い					
	敬 語 ・ そ の 他					
	古 文 の 口 語 訳	○	○	○	○	○
	表 現 技 法		○	○	○	○
	文 学 史	○	○	○	○	○
	論説文・説明文	○	○	○	○	○
	記録文・報告文					
	小説・物語・伝記	○	○	○	○	○
	随筆・紀行・日記					
問 題 文 の 種 類	詩					
	和歌(短歌)			○	○	
	俳 句 ・ 川 柳					
	古 文	○	○	○	○	○
	漢 文 ・ 漢 詩					